



SS JOURNAL

Vol.78

—誰もが自分らしく生きることのできる社会を目指して—



代表理事 後藤 千絵



新年のごあいさつ

謹んで新春のお喜びを申し上げます。
旧年中は、一般社団法人サステイナブル・サポートの活動に多大なるご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

私たちの団体は、設立以来、「誰もが自分らしく生きることのできる社会」を目指し、多様な働き方や生き方の支援、地域のダイバーシティ促進に取り組んでまいりました。昨年も、多くの方々とともに、働く意義やコミュニティの力を再確認する貴重な機会をいただきました。

2025年は、団体設立から10周年の節目の年です。2015年にノックス岐阜を立ち上げ、以後、「誰ひとり取り残さない支援」を目指し、制度の狭間に陥りがちな人への支援体制構築に尽力してきました。障害のある大人の女性が安心して利用できる居場所「アリー」や、保護ネコカフェを運営する「シャンツェ」、若者の孤立・貧困を防ぐための「キャリアプロ」「ぎふキャリア」、障害診断はないが働きづらさを抱える人の働く機会「WORK・DIVERSITYプロジェクトE岐阜」等、社会に必要な新たな仕組みづくりに取り組んできました。

こうした活動は私たちだけで推進できるものではなく、多くの人・組織との協力体制があって、初めて実現できたものです。新しい一年も、皆さまとの信頼関係をさらに深めながら、地域の中でつながりや可能性を広げる活動を推進していく所存です。今年は特に、法制度の改善や政策提言を通じて、生きづらさの解消や社会的排除のない環境作りを進めていきます。また、若者支援や多様性理解の啓発イベントに力を入れ、多くの方々に「違い」を認め合い、「共に生きる」社会の価値を実感していただけるよう努めてまいります。

本年も、より一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

2025年 元旦

一般社団法人サステイナブル・サポート
代表理事 後藤千絵

和傘づくり

就労継続支援B型事業所アリーでは、岐阜の伝統工芸に関わる作業を中心に行っています。その中で和傘の作業工程の一部も行っています。今回は、和傘骨師の前田さんに岐阜の和傘と骨作りの素晴らしさ尊さなどをお聞きしてきました。

現在、骨師は全国で3人、しかも全員岐阜の方。貴重な骨師の後継者となられた前田さんは、テレビで和傘を知り15年間勤めていた大手自動車メーカーを辞めて岐阜県マルト藤沢商店の師匠の所で修業し独り立ちをされて、現在川原町にて制作活動をされています。

細やかな技術の連続で作られる和傘の生産過程は、真竹を一週間水につけてから、皮の表面を削り、節を削る、竹の先端を面取りして、骨揃えの為の印付け、竹割りの為の目印をつけてからの竹割り工程があり、見事な手さばきとそのお姿には、和傘への気持ちや竹に対する敬意を感じました。

アリーは、竹の仕分けと揃え作業をさせて頂いております。前田さんも、「和傘の制作の仕事が出来るのもアリーさんのおかげです。アリーさんが全国の和傘を支えています。」と言って下さり、そのことを利用者さんにお伝えすると、とても喜ばれて益々頑張っている活力となって日々頑張っております。地域の文化や産業を担うやりがいのあるお仕事に携わることが出来てアリーの全員誇りをもってこれからも日々精進させていただきます。



新規利用者さん募集中です。ぜひアリーの仲間になりませんか？見学などお問い合わせお待ちしております。

■就労継続支援B型事業所 アリー 〒500-8008 岐阜市玉井町36番地1 TEL: 058-201-5990 MAIL: alley@sus-sup.org



OB・OG忘年会を開催



2024年12月7日にノックスOB・OG会を開催しました。当日は就職して1年～4年以上の方まで、総勢13名ご参加いただきました。就職先や時期は違いますがノックス岐阜から社会へ旅立った仲間とワイワイ盛り上がっていました。

ノックス岐阜利用開始時には、人とのコミュニケーションに苦手さを感じ、自分から話すこともできなかった方々が、社会に出ることで自信をもち、今では初対面同士でも会話が弾んでいる姿を見ると、とてもうれしい気持ちになりました。ご自身の近況はもちろん、どんな仕事をしているのか、仕事上での悩み、趣味の話などたくさんのお話を聞き、あっという間に楽しい2時間半が終わってしまいました。

ノックス岐阜では支援を終了されても定期的にお会いできるように、OB・OGさん向けのイベントを随時行っております。

knocks



「みんなでワイワイ」と「かたり場」でつながる安心感と仲間

ぎふ就職氷河期世代応援プログラムでは月に2回グループワークの時間を設けています。

第2火曜日は「みんなでワイワイ」。

人生ゲームをしたり、紙すき体験をしたり、集まったメンバーみんなでワイワイしながら楽しめるひとときになるよう企画をしています。

第4火曜日は「かたり場」。

集まったメンバーで、その時話したいことをお話していきます。自己紹介をして、今気になっている話題があれば提供。ひとつずつ掘り下げておしゃべり。

このグループワークで大切にしているのは、「悩みや困りごとをひとりで抱えなくていいと思える」こと、

「一緒に考え応援してくれる仲間*がいて、その仲間から安心感をもらえると実感できる」こと。

*仲間は、その場で顔を合わせたメンバーや支援員

一回の参加で得られる安心感は小さい物でも、回を重ねていくことで、未来を生き抜く糧の1つに育っていくと良いなと思い、このグループワークを開催しています。

ぎふ

就職氷河期世代応援プログラム



メールはこちらから▶

お問い合わせは…



TEL: 058-216-0520

MAIL: info@sus-sup.org



■就労移行支援事業所/就労定着支援事業所 ノックス岐阜

〒500-8175 岐阜市長住町2-7 アーバンフロントビル3階

TEL: 058-215-1931 MAIL: knocks@sus-sup.org



「雇用施策検討会」発足

～WORK!DIVERSITY実証化モデル事業～

2024年11月26日。

働きづらさを抱える人々の多様で柔軟な働き方を実現するために、企業における就労困難者の雇用創出にむけた課題・必要な対応策や企業支援の在り方について議論する会議体『雇用施策検討会』を発足しました。金融・メーカー・物流など、中小企業から大手企業まで県内の企業17社が集結し「就労困難者」の雇用拡大を目指す仕組みをつくろうと、熱い議論が交わされました。

今後2回の会議を経て、最終的には、岐阜市等の自治体へ企業支援の拡充に関して提言を行うことを目的としています。

W!D利用者が働き続ける力を身につけ、多様な働き方に理解のある企業で活躍する、そのような企業が増えていく社会を目指しています。

利用者募集中！
お気軽にお問合せ下さい。
TEL：058-216-0520



WORK!DIVERSITYプロジェクト HP

企業向けセミナーを開催します

「多様な若者の理解・活用セミナー」を2025年1月30日（木）、岐阜商工会議所で開催します！

本セミナーでは、岐阜大学保健管理センターの堀田亮准教授、トヨタ自動車の障がい者支援事業担当者など、多様な人材活用に取り組む専門家が登壇。

人材不足に悩む企業にとって、若者の可能性を引き出す施策は重要な経営課題。講演やパネルディスカッションを通じて、多様な人材を活かす職場作りのヒントを提供します。

このセミナーは岐阜市「働きづらさを抱える若者・学生の就労支援事業」の企業向けセミナーとして実施します。

参加費無料、定員は15名。詳細・申し込みはQRコードまたはTEL058-216-0520（担当ミツグチ）までお問い合わせください。



岐阜市働きづらさを抱える若者・学生の就労支援事業

人材不足の悩みを解消！

多様な若者の理解・活用セミナー

2025年1/30(木) 13:30～15:00 (受付13:00～)

参加費無料

定員20名
申込者多数の場合は抽選となります

開催所 岐阜商工会議所1A (岐阜市神田町2丁目2)
対象 経営者・人事担当者・学生や若者の教育・支援関係者等

「ぎふキャリア」利用者さん回今！

Aさんはコロナ禍に大学へ入学し、大学生活に慣れることや友人関係を築くことに苦勞し、大学の紹介で「キャリアプロ」につながりました。在学中は、月1回のプログラムやサークル活動に参加し、同世代と交流しながら学校での出来事を共有する機会を作りました。卒業年度は学業を優先し、就職活動は行わず卒業しました。

卒業後は「ぎふキャリア」で同世代と関わりをもちつつ、ハローワークの窓口も利用し、自分のペースで就職活動をスタート。一緒に求人内容を調べたり、仕事のイメージを共有したりしました。Aさんは徐々に面接を受ける機会を増やし、職種や応募条件の幅を広げる努力を続け、結果、製造業の会社から内定を得て、現在もその会社で活躍されています。

初対面はとても緊張すること、新しい環境に慣れるのに時間がかかることなど、自分にネガティブな面も感じていましたが、自分ができる目の前のことに取り組んだ成果が、就職に繋がりました。



■ぎふキャリア&BASE

〒500-8175 岐阜市長住町2-7 アーバンフロントビル3階
TEL：080-4730-0092 MAIL：hello@gifu-career.com



忍者ねこカフェ猫影は 2月1日で2周年を迎えます



猫影の様子を
インスタグラムにて
配信中



@NEKOKAGE_GIFU



「猫カフェは初めてです」

「男性1人だから恥ずかしくて」

というお客様が猫たちと癒しのひと時を過ごして笑顔でお帰りになります。そんな姿をいつもスタッフで共有し、利用者さんにもお客さまにも猫たちにも過ごしやすい猫カフェにしよう、と取り組んできました。

さらに、今年は事業所の作業で猫をモチーフにしたグッズや猫のおもちゃを作成し岐阜市役所や県庁の福祉ショップで販売をすることにも挑戦し、岐阜市役所の販売には利用者さんも参加し実際にお客様に販売する体験もできました。

いろいろなアイデアを出し合い、作った作品は多くの猫好きさんたちに購入いただいています。今年も猫影では、

【猫たちのことを知っていただきたい】

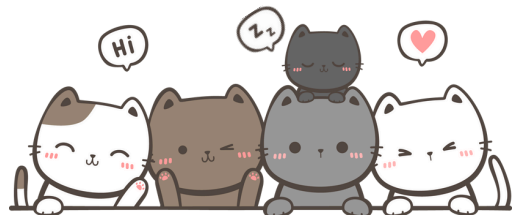
【保護猫のことを広めたい】

【命の大切さを伝えたい】

という思いを持って取り組んできました。

猫影から卒業し幸せになった猫たちは16頭となりましたがまだまだ、おうちを待っている子たちのため

3年目もより一層の努力を重ねていきたいと思えます。



■就労継続支援B型事業所 シャンツェ 〒500-8225 岐阜市岩地2丁目20-20

TEL : 058-201-0846

MAIL : schanze@sus-sup.org

Schanze!

